

第323回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成27年11月30日(月)午前11時00分より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 9人 出席委員8人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
村松 敦	委員	春日 貴光	委員
碓井 真史	委員	原田 健一	委員
大久保 千春	委員	田村 明子	委員

会社側出席者

代表取締役社長	室川 治久
常務取締役編成局長 兼 番組審議会事務局長	
	須佐 博樹
取締役(報道・制作・技術・国際担当)	平野 真一
執行役員報道制作局長	稲田 裕之
報道制作局次長兼制作部長	小木 裕介
報道制作局 合評番組プロデューサー	鈴木 英門

事務局 増子 隆 水野 明子

4 議 題

1) 番組合評

「夕方ワイド新潟一番」

[放送：11月2日（月）15:50-16:53]

(説明：番組プロデューサー 鈴木 英門)

2) 会社報告

①10月の視聴者の意見 (報告:番組審議会事務局)

②講じた措置、公表など定例報告等 (報告：番組審議会事務局)

3) その他

5 審議の概要（委員の意見）

会社側から、番組開始から20年を迎え、10月から番組のセット・テーマ曲・ロゴを一新、内容も日々形を変えながら制作している。これからも番組をより多くの人に見ていただき、番組を愛していただけるといようにパワーアップしていきたいという説明があった。

- 20年間、毎日、色々な情報を集めて届けることは大変だと思うが、観ている側から言えば、新潟の情報を得られる安定感のある番組だと思う。
- 安心して気軽に視聴できることの対角として、じっくり観るとか、考えさせられるというようなコーナーがあってもよい。
- 生放送でもテンポよく、最後まで楽しく観ることができるのは、20年の積み重ねの賜物だと思う。

- 長岡市等、合併により広がったエリアの天気予報を一括りにしているが、立体的に雲の動きなどの解説を入れたりして、細かな説明・見せ方の工夫を試みとしてやってほしい。
- そつがない番組だが無難、ちょっとした“遊び”や工夫があってもよい。
- 音質がやや籠っているように感じ、高性能のスピーカーで聞いてみたら綺麗に聞こえた。主婦が音だけ聞いている場合もあると思うので、普通の家庭用受像機でもクリアに聞こえるような音声制作を検討してほしい。
- 問題点に対する間接的な表現や素朴な庶民感覚的なおしゃべりなど、スタジオトークの妙を感じた。
- 景観特別区域の紹介の部分では、条例の説明や他地域の情報等、ほしいと思う情報がきちんと提供されていた。
- 「テレビ伝言板コーナー」は、出演者との絡みが必ずあり、言い放しにしていない、手作り感があって良いコーナーだ。
- 司会のアナウンサーの明るさ、存在感、安定感など、彼女のキャラクターが番組の大きな要素であり、親しみを感じた。
- 全国の新潟出身者への地元情報提供や新潟情報の全国発信のためにもネット配信等ができないものか。
- 昔よりも垢抜け、上手にまとまっている。取り上げ方もバリエーションに富んで、楽しんで観られる、身近な情報番組だと思う。
- この番組は、TeNYの“顔”であるとともに、視聴者に対しては新潟に住む自信になるテーマを与えてくれている。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

10月…… 464件

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成27年10月26日)から昨日(平成27年11月29日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回、第322回審議会では、「いまずぐ行きたい!にいがた極上旅」を審議いただきました。委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

8 今回の第323回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。

2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3) インターネットのTeNYホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項(委員への配布資料)

・10月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表

・民間放送新聞(10/23、11/3、13、23号)・BPO報告 NO.155

以上